

全日本高校生 WASHOKU グランプリ 2025 の開催について

藩政時代から培われ、市民の生活に溶け込み、特有の発展を続けてきた金沢の食文化の継承及び振興を図るため、全国の高校生を対象とした「全日本高校生 WASHOKU グランプリ」を開催し、次代を担う料理人の発掘と育成をめざす。

- 1. 応募資格 国内の高等学校に所属する生徒 2 名のチームで編成
※本年度から 1 校あたりの応募を 3 チームに限定
- 2. 応募作品テーマ 出汁を使った和食
- 3. 応募申込結果 2 8 校 4 7 チーム（2 0 都道府県から申込み） 【参考】前回（2024）大会：2 1 校 4 8 チーム
- 4. 一次審査結果

レシピ概要による書類審査でチームを選考 ※審査員：高木 慎一郎 審査委員長 外 9 名
(1) 決勝大会進出チーム（上位 6 チーム）

	チーム名	作品タイトル	学校名
1	八麴仕立	発酵和心～旨味の再発見～	三重県立相可高等学校
2	主人公	涼夏御膳	綾羽高等学校（滋賀県）
3	クロッカス	～広島から届ける「う」まいもん～出汁と和食で笑顔あふれる 「笑福御膳」	広島県立総合技術高等学校
4	おしばなー s	飛翔～広島あふれる未来御膳～	広島県立総合技術高等学校
5	注文の多い本屋さん	注文の多い本屋さん	別府溝部学園高等学校（大分県）
6	K.	滴－SIZUKU－	神村学園高等部（鹿児島県）

- (2) 健闘賞
本年度から、決勝大会に出場できなかった 7 位から 10 位の 4 チームに健闘賞として地元食材を贈呈

- 5. 決勝大会
 - (1) 日程及び会場 令和 7 年 8 月 5 日（火）金沢未来のまち創造館
 - (2) 審査項目 「調理」、「プレゼンテーション」、「未来へ伝える料理への思いと姿勢」
 - (3) 表彰及び副賞
 - ・グランプリ（1 チーム） ……ニューヨーク研修、市内料亭での実地研修・食事体験
 - ・準グランプリ（1 ～ 2 チーム） ……器セット贈呈、市内料亭での実地研修・食事体験
 - ・審査員特別賞 ……市内料亭での実地研修・食事体験

(株)金沢商業活性化センター（ＴＭＯ）の経営状況等について

1. 資本金

46,000 千円（市出資額 23,000 千円 出資割合 50%）

平成 10 年 TMO 設立時：40,000 千円（市出資額 17,000 千円 出資割合 42.5%）

平成 12 年：市増資額 6,000 千円

2. プレーゴ整備事業費

（1）平成 13 年 当初整備事業費

総事業費：429,300 千円

財源内訳：市 106,300 千円、国 214,700 千円、県 104,200 千円、自己資金等 4,100 千円

（2）平成 23 年 リニューアル事業費

総事業費：125,994 千円

財源内訳：市 83,900 千円（2/3 補助）、自己資金等 42,094 千円

3. 財務状況

別紙のとおり

令和6年度予算

事業計画

自 令和6年4月 1日
至 令和7年3月31日

収 支 予 算 書 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(金額 単位千円)

区 分	事 業 内 容	金 額
		千円
金 沢 中 心 商 店 街 集 客 ・ 回 遊 性 向 上 事 業	共同イベント開催	9,000
む さ し 集 客 促 進 事 業	共同イベント開催	8,000
金 沢 シ ョ ッ ピ ン グ ラ イ ナ ー 運 行 事 業	まちバス運行	21,800
金沢まちなか情報発信事業	まちなかショッピングマップ発行 ポータルサイト運営・管理	3,000
金 沢 中 心 商 店 街 外 国 人 誘 客 促 進 事 業	外国語版の誘客マップ制作	3,000
ま ち な か 出 店 促 進 強 化 事 業	店舗誘致活動 出店相談	4,000
まちなかアクセス向上事業	普及促進	3,000
中 心 市 街 地 出 店 促 進 フ ォ ロ ー ア ッ プ 事 業	空き店舗 出店奨励金窓口	1,600
まちなかミュージック& アートストリート開催事業	イベント開催	5,000
無 形 民 俗 文 化 財 P R イ ベ ン ト 開 催 事 業	イベント開催	1,700
金沢ふらっとバスロケー ションシステム保守事業	バスロケーションシステム保守	750
金沢の元気回復商品券 発 行 支 援 事 業	ポータルサイト運営・管理	7,700
デ ジ タ ル 活 用 商 店 街 動 態 調 査 事 業	調査・分析	1,100
中 心 商 店 街 新 た な 将 来 像 策 定 事 業	将来像策定	5,000
金沢まちなかパーキング ネ ッ ト 運 営 事 業	共通駐車割引券取扱	42,200
プ レ ー ゴ 運 営 ・ 管 理 事 業	プレーゴ運営・管理	38,400
ま ち づ く り コ ン サ ル テ ィ ン グ 事 業	他都市へのコンサルティング業務	1,000

科 目	金 額
I 収 入 の 部	
1 駐 車 券 売 上 高	42,200
2 受 託 料 収 入	23,800
3 補 助 金 収 入	20,000
4 受 取 賃 貸 料	34,700
5 バ ス 運 行 収 入	26,800
6 雑 収 入	31,300
当 期 収 入 合 計 (A)	178,800
前 期 繰 越 収 支 差 額	54,648
収 入 合 計 (B)	233,448
II 支 出 の 部	
1 駐 車 券 売 上 原 価	40,200
2 事 業 費	116,000
3 事 務 局 費	22,400
当 期 支 出 合 計 (C)	178,600
当 期 収 支 差 額 (A) - (C)	200
次 期 繰 越 収 支 差 額 (B) - (C)	54,848

※プレーゴ運営・管理事業については、貸付料、管理費のほか人件費を含む

令和5年度決算状況

事業実績
自 令和5年4月 1日
至 令和6年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
金 沢 中 心 商 店 街 集 客 ・ 回 遊 性 向 上 事 業	共同イベント開催	千円 9,006
む さ し 集 客 促 進 事 業	共同イベント開催	7,333
金 沢 シ ョ ッ ピ ン グ ラ イ ナ ー 運 行 事 業	まちバス運行	24,146
金沢まちなか情報発信事業	まちなかショッピングマップ発行 ポータルサイト運営・管理	3,033
金 沢 中 心 商 店 街 外 国 人 誘 客 促 進 事 業	外国語版の誘客マップ制作	3,300
ま ち な か 出 店 促 進 強 化 事 業	店舗誘致活動 出店相談	3,015
ま ち な か ト ラ イ ア ル 出 店 支 援 事 業	トライアル出店支援	404
まちなかミュージック & アートストリート開催事業	イベント開催	5,000
無 形 民 俗 文 化 財 P R イ ベ ン ト 開 催 事 業	イベント開催	2,117
国 民 文 化 祭 バ ナ ー フ ラ ッ グ 設 置 事 業	フラッグ設置	1,793
金沢ふらっとバスロケー ションシステム保守事業	バスロケーションシステム保守	750
金沢の元気回復商品券 発 行 支 援 事 業	ポータルサイト運営・管理	6,100
デ ジ タ ル 活 用 商 店 街 動 態 調 査 事 業	調査・分析	1,100
金 沢 市 観 光 再 始 動 事 業	イベント運営	4,000
プレミアム飲食券実施事業	飲食券販売	2,002
金沢まちなかパーキング ネ ッ ト 運 営 事 業	共通駐車割引券取扱	45,475
プレーゴ運営・管理事業	プレーゴ運営・管理	39,743
ま ち づ く り コ ン サ ル テ ィ ン グ 事 業	他都市へのコンサルティング業務	1,621

※プレーゴ運営・管理事業については、貸付料、管理費のほか人件費を含む

損 益 計 算 書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(金額 単位円)

科 目	金 額	
売 上 高		
駐車券売上高	40,378,942	
受取賃貸料	33,219,574	
バス運行収入	25,429,266	
受託料収入	26,012,391	
事業費補助金収入	20,262,531	
事業費負担金収入	22,834,716	
その他の事業収入	10,645,170	178,782,590
売 上 原 価		
駐車券売上原価		37,351,087
売上総利益金額		141,431,503
販売費及び一般管理費		138,594,265
営業利益金額		2,837,238
営 業 外 収 益		
受取利息	202	
受取配当金	1,000	
助成金・給付金	798,375	
雑収入	80,421	879,998
経常利益金額		3,717,236
特 別 利 益		
貸倒引当金戻入		10,000
特 別 損 失		
固定資産除却損		1,302,162
税引前当期純利益金額		2,425,074
法人税・住民税及び事業税		751,734
当期純利益金額		1,673,340

貸 借 対 照 表
(令和6年3月31日)

(金額 単位円)

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 流 動 資 産	114,066,379	(負 債 の 部)	50,900,428
現金預金	88,505,757	1 流 動 負 債	36,554,428
売掛金	3,117,300	未払金	25,549,254
未収金	20,563,315	未払法人税等	367,800
前払費用	1,960,007	未払消費税等	2,137,300
貸倒引当金	△ 80,000	前受金	2,889,967
		預り金	3,510,107
		賞与引当金	2,100,000
		2 固 定 負 債	14,346,000
		長期借入金	826,000
		預り敷金	13,520,000
2 固 定 資 産	37,482,869	(純 資 産 の 部)	100,648,820
有形固定資産	10,869,105	1 株 主 資 本	100,648,820
建物	8,225,227	資本金	46,000,000
構築物	598,101	利益剰余金	54,648,820
車両運搬具	1	繰越利益剰余金	54,648,820
工具器具備品	2,045,776		
無形固定資産	310,480		
商標権	12,000		
電話加入権	298,480		
投資等	26,303,284		
出資金	120,000		
敷金	16,496,000		
長期前払費用	337,284		
保証金	9,350,000		
合 計	151,549,248	合 計	151,549,248

令和4年度決算状況

事業実績			自 令和4年4月 1日
			至 令和5年3月31日
区 分	事 業 内 容	金 額	
金 沢 中 心 商 店 街 集 客 ・ 回 遊 性 向 上 事 業	共同イベント開催	9,000	千円
む さ し 集 客 促 進 事 業	共同イベント開催	4,578	
金 沢 シ ョ ッ ピ ン グ ラ イ ナ ー 運 行 事 業	まちバス運行	21,577	
金沢まちなか情報発信事業	まちなかショッピングマップ発行 ポータルサイト運営・管理	6,257	
ま ち な か 出 店 促 進 強 化 事 業	店舗誘致活動 出店相談	1,708	
ま ち な か ト ラ イ ア ル 出 店 支 援 事 業	トライアル出店支援	481	
まちなかミュージック& アートストリート開催事業	イベント開催	5,000	
金 沢 ふ ら っ と バ ス 利 用 促 進 実 証 実 験 事 業	バスロケーションシステム保守	750	
無 形 民 俗 文 化 財 P R イ ベ ン ト 開 催 事 業	イベント開催	1,100	
金 沢 の 元 気 回 復 商 品 券 発 行 支 援 事 業	ポータルサイト運営・管理	5,621	
金沢まちなかパーキング ネ ッ ト 運 営 事 業	共通駐車割引券取扱	48,867	
プレーゴ運営・管理事業	プレーゴ運営・管理	39,932	

※プレーゴ運営・管理事業については、貸付料、管理費のほか人件費を含む

損 益 計 算 書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(金額 単位円)

科 目	金 額	
売 上 高		
駐車券売上高	47,664,482	
受取賃貸料	39,685,476	
バス運行収入	20,080,946	
受託料収入	15,476,000	
事業費補助金収入	15,530,000	
事業費負担金収入	20,199,329	
その他の事業収入	10,678,748	169,314,981
売 上 原 価		
駐車券売上原価		45,825,004
売上総利益金額		123,489,977
販売費及び一般管理費		128,389,191
営業損失金額		4,899,214
営 業 外 収 益		
受取利息	201	
受取配当金	1,000	
助成金・給付金	7,626,294	
雑収入	50,229	7,677,724
経常利益金額		2,778,510
特 別 損 失		
固定資産除却損		1
税引前当期純利益金額		2,778,509
法人税・住民税及び事業税		768,134
当期純利益金額		2,010,375

貸 借 対 照 表
(令和5年3月31日)

(金額 単位円)

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 流 動 資 産	174,903,195	(負 債 の 部)	114,466,232
現金預金	154,646,527	1 流 動 負 債	71,456,232
売掛金	4,543,300	未払金	60,915,373
立替金	5,710	未払法人税等	446,700
未収金	13,582,642	未払消費税等	1,921,900
前払費用	2,215,016	前受金	2,689,964
貸倒引当金	△ 90,000	預り金	3,482,295
		賞与引当金	2,000,000
		2 固 定 負 債	43,010,000
		長期借入金	29,940,000
		預り敷金	13,070,000
2 固 定 資 産	38,538,517	(純 資 産 の 部)	98,975,480
有形固定資産	11,053,166	1 株 主 資 本	98,975,480
建物	8,878,010	資本金	46,000,000
構築物	646,268	利益剰余金	52,975,480
車両運搬具	1	繰越利益剰余金	52,975,480
工具器具備品	1,528,887		
無形固定資産	814,120		
ソフトウェア	431,640		
商標権	84,000		
電話加入権	298,480		
投資等	26,671,231		
出資金	120,000		
敷金	16,496,000		
長期前払費用	705,231		
保証金	9,350,000		
合 計	213,441,712	合 計	213,441,712

「金沢市中小企業・小規模企業振興基本条例（仮称）」の骨子案について

中小企業・小規模企業の振興について、基本理念を定め、並びに中小企業・小規模企業者等の役割及び市の責務を明らかにするとともに、施策の基本となる事項等を定めることにより、本市経済の健全な発展及び市民生活の向上を図ることを目的に「金沢市中小企業・小規模企業振興基本条例（仮称）」を制定する。

1. 条例制定の主旨

- ・独自の産業革命からもたらされた文化と経済の連環が中小企業・小規模企業の伝統と革新の精神を生み出している。
- ・中小企業・小規模企業の活躍が、世界で輝きを放つ個性ある都市へと高めてきた原動力である。
- ・中小企業・小規模企業がそれぞれの地域や分野で組織を形成し、相乗効果を生み出している。とりわけ商店街は、コミュニティを形成する核として、地域住民に質の高い豊かな暮らしを提供するとともに、交流による賑わいを創出している。
- ・これまで新しい価値を創造し、文化を磨き高めてきた中小企業・小規模企業は地域経済の発展に欠かせない財産である。

※パブリックコメント参考資料

2. 条例骨子案（別紙のとおり）

目的、基本理念、中小企業・小規模企業等の役割、市の責務、基本的施策などで構成

3. 経過及び今後の予定

令和7年2月20日 第1回金沢市中小企業支援強化推進会議（現状分析、条例の方針・方向性の検討）

5月28日 第2回金沢市中小企業支援強化推進会議（骨子案のとりまとめ）

6月下旬 パブリックコメント実施（7月下旬まで）

8月上旬 第3回金沢市中小企業支援強化推進会議（条例案のとりまとめ）

※早ければ9月定例会に条例案の上程をめざす

金沢市中小企業・小規模企業振興基本条例の骨子（案）について

目 的

中小企業・小規模企業の振興について、基本理念を定め、並びに中小企業・小規模企業者等の役割及び市の責務を明らかにするとともに、施策の基本となる事項等を定めることにより、本市経済の健全な発展及び市民生活の向上を図ることを目的とする。

用語の意義

中小企業・小規模企業者	中小企業基本法に規定する中小企業者及び小規模企業者
事業協同組合等	事業協同組合、企業組合、商店街振興組合 など
企業支援団体	商工会議所、商工会 など
大企業者	中小企業・小規模企業者以外の事業者
金融機関	銀行、信用金庫 など
高等教育機関	大学、高等専門学校 など

基本理念

- ◇ 中小企業・小規模企業者が創意工夫又は地域の特色を生かした新たな産業の創出などの事業活動を通じて、地域における経済の活性化等に重要な役割を果たしているとの認識の下に、その自主的な努力が助長されること
- ◇ 中小企業・小規模企業の振興の根幹をなすべきものは人材であることに鑑み、人材の育成及び確保を図ることを基本とすること
- ◇ 本市の自然や文化、高等教育機関の集積など、特色ある地域資源の積極的な活用が図られることを基本とすること
- ◇ 中小企業・小規模企業者、事業協同組合等、企業支援団体等の役割及び市の責務をそれぞれが担い、相互の理解と連携の下に、協働して行われること
- ◇ 小規模企業者の活力が最大限に発揮されるよう行われなければならない。

役割、責務

中小企業・小規模企業者の役割	・自主的な経営の向上及び改善 ・地域社会の維持及び発展への寄与
事業協同組合等の役割	・中小企業・小規模企業者の経済活動の支援
企業支援団体の役割	・中小企業・小規模企業者の経営に係る取組の積極的な支援
大企業者の役割	・振興の重要性の理解と施策への協力
金融機関の役割	・中小企業・小規模企業者の取組の支援 ・企業支援団体が行う中小企業・小規模企業者支援事業に協力
高等教育機関の役割	・中小企業・小規模企業を担う人材の育成 ・中小企業・小規模企業者の技術革新、商品開発等への協力
市民の役割	・振興の重要性の理解
市の責務	・総合的かつ計画的な施策の策定及び実施 ・施策への関係者の意見の反映及び理解の促進 ・相互の連携のための総合的な調整

基本的施策等

- ◇ 計画の策定
 - ◇ 人材の育成及び確保
 - ◇ 競争力の強化
 - ◇ 創業などの促進
 - ◇ 災害時等の事業継続への支援
 - ◇ 事業協同組合等が行う取組の支援 など
- ※実施に当たっては、小規模企業者に特に配慮する

施行期日

議会の議決を経て、令和7年9月中の施行を目指す。

平和町大通り商店街振興組合に対する補助事業の追加調査の結果について

「金沢の買い物応援商品券事業」補助金の不正受給等の問題を受け、平和町大通り商店街振興組合に対する過去５年度分の本市補助事業について、追加調査を実施した。

１．対象事業及び補助金額（※金沢の買い物応援商品券事業を除く）（千円）

事業名	R6	R5	R4	R3	R2	計
商店街地域コミュニティ活性化イベント推進事業	50	60	60	70	—	240
商店街活性化戦略推進事業	—	120	—	—	—	120
地域商店街出店促進事業（新規分４件）	500	1,500	—	—	—	2,000
地域商店街出店促進事業（継続分３件）	900	—	—	—	—	900
金沢の元気回復プロモーション促進事業	—	—	—	—	410	410
能登応援連携事業	3,310	—	—	—	—	3,310
計	4,760	1,680	60	70	410	6,980

２．調査概要

（１）実施期間

令和７年５月

（２）調査方法

領収書や通帳の写し、出納簿等の内容を精査し、補助事業経費が適切に執行されているかを確認

3. 調査結果

不正な会計処理はなし

ただし、商店街が会計事務をより明瞭で適切に実施するよう指導

4. 指摘事項及び指導内容

	指摘事項	指導内容
1	領収書等と通帳金額の不一致（2事業）	支出毎に通帳から引き出すとともに、原則、口座振替で支払うことで会計を明確化すること。
2	領収書等の保管の不備（3事業）	事務の完了後は組合で領収書等を一括管理すること。 また、領収書等には、明細や内訳を明示又は添付すること。
3	複数口座にまたがる資金管理（2事業）	入出金を同一口座で管理すること。
4	総会に提出する決算報告資料の不備	記載事業に漏れがないよう、適正な報告を行うこと。
5	責任の所在が不明確	事業責任者を明確化するなど、組織の管理体制を強化すること。

5. 今後の対応

- （1）プレミアム商品券事業での不正受給等に加え、今般の調査結果により、会計処理や組織の管理体制など改善すべき事項があったことから、本市の補助事業について適切な執行が困難であるとの判断のもと、平和町大通り商店街振興組合に対する補助金の交付は、令和7年度について停止する。（ただし地域商店街出店促進事業の継続分は除く。）
- （2）全商店街を対象とした会計事務等の業務改善のための講習会開催などを通して、平和町大通り商店街振興組合への指導を徹底していく。

次期金沢市持続可能な観光振興推進計画の策定について

「金沢市持続可能な観光振興推進計画 2021」（令和３年３月）の計画期間が今年度で満了するため、「金沢市持続可能な観光振興推進会議」を開催し、次期推進計画策定に着手する。

１ 第１回会議 ７月４日（金）

- ・現計画の進捗状況
- ・「市民生活との調和専門部会」「観光消費額向上専門部会」の設置
- ・次期計画の策定スケジュール など

２ 金沢市持続可能な観光振興推進会議委員（２２人）

分野	団体名	役職	氏 名
学識	東京女子大学 現代教養学部	教授	矢ヶ崎 紀子
専門家	株式会社wondertrunk&co.	代表取締役共同CEO	岡本 岳大
専門家	内閣府	クールジャパン地域プロデューサー	陳内 裕樹
学識	北陸学院大学 社会学部	教授	沢田 史子
地域資源	乙女の金沢	主宰	岩本 歩弓
観光	一般社団法人金沢市観光協会	事務局長	桑原 秀忠
地域経済	一般社団法人金沢経済同友会	副代表幹事	小西 利之
商業	金沢商工会議所	専務理事	普赤 清幸
工芸	金沢市工芸協会	理事長	大樋 長左衛門
食文化	金沢市料理業組合	会長	浅田 久太
宿泊業	金沢市旅館ホテル協同組合	専務理事兼事務局長	八田 誠
宿泊業	金沢ホテル懇話会	事務局長	三木 淳

分野	団体名	役職	氏 名
旅行業	一般社団法人日本旅行業協会 中部支部石川県支部	支部長	森 文厚
M I C E	公益財団法人金沢コンベンションビューロー	専務理事兼事務局長	山本 秀明
交通	西日本旅客鉄道株式会社 マーケティング本部鉄道マーケティング部	北陸営業部長	覺井 浩一
交通	東日本旅客鉄道株式会社 北陸営業センター	所長	原田 一郎
交通	公益社団法人石川県バス協会	副会長	小林 工
市民生活	金沢市町会連合会	副会長	甚田 和幸
市民生活	金沢市校下婦人会連絡協議会	会長	能木場 由紀子
学生	金沢まちづくり学生会議	副代表	藤田 捺希
S D G s	株式会社こはく	取締役	谷口 直子
文化施設	前田土佐守家資料館	副館長	竹松 幸香

３ 今後のスケジュール

- | | |
|------------|---------------------|
| 令和７年７月～１０月 | 各専門部会開催（２回程度） |
| １０月 | 第２回推進会議開催（計画骨子案の検討） |
| １１月 | パブリックコメント実施 |
| 令和８年１月 | 第３回推進会議（計画案の検討） |
| | 計画策定 |

海幸金沢魅力向上計画の策定について

地域経済の活性化や食文化の継承と発展、都市イメージの向上を目的とした「海幸金沢魅力向上計画（令和 5 年 3 月策定）」の計画期間が今年度で満了するため、生産、流通、飲食等の関係者からなる「海幸金沢魅力向上計画策定委員会」を立ち上げ、金沢の水産物の価値を更に高めていくために、新たな計画を策定する。

１．検討事項

- （１）取組の検証、現状調査、課題の整理
- （２）基本方針や施策の方向性、施策内容の検討 等

２．スケジュール

7 月上旬 第 1 回策定委員会を開催 （3 回程度開催）

※参考 海幸金沢魅力向上計画策定委員会

区 分	氏 名	団体・役職
生 産	油谷 安弘	石川県漁業協同組合 かなざわ総合市場 市場長
	鳥井 淳二	石川県漁業協同組合 金沢支所 副運営委員長
	平野 雅範	石川県漁業協同組合 金沢港支所 運営委員長
流 通	櫻井 純治	石川中央魚市株式会社 執行役員営業部長
	加茂川 秀樹	ウロコ水産株式会社 代表取締役社長
	池内 孝輔	金沢中央水産物卸協同組合 理事長
	忠村 健司	金沢魚商業協同組合 副理事長
飲 食	浅田 久太	金沢市料理業組合 理事長
有 識 者	つぐま たかこ	食プランナー
	前 千代子	金沢市校下婦人会連絡協議会 副会長

金沢市中央卸売市場中長期経営戦略の策定について

将来にわたり安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画として策定した「金沢市中央卸売市場中長期経営戦略」（平成28年３月策定）の計画期間が今年度で満了するため、市場事業者や関係団体等で構成される「金沢市中央卸売市場取引業務運営協議会」での調査審議を踏まえ、新たな経営戦略を策定する。

１．検討事項

- （１）取組の検証、現状と課題の整理
- （２）取扱数量の予測、経営戦略の基本的方針や施策内容の検討 等

２．スケジュール

７月１０日（木） 第１回運営協議会を開催 （３回程度開催）

※参考 金沢市中央卸売市場取引業務運営協議会（金沢市中央卸売市場業務条例 第76条） ※順不同

区 分	氏 名	団体・役職
市場事業者 (7名)	大西 信哉	丸果石川中央青果株式会社 代表取締役社長
	小林 哲昭	石川中央魚市株式会社 代表取締役社長
	加茂川 秀樹	ウロコ水産株式会社 代表取締役社長
	片山 茂	金沢中央市場青果卸売協同組合 理事長
	池内 孝輔	金沢中央水産物卸協同組合 理事長
	須田 武久	金沢市青果食品商業協同組合 副理事長
	忠村 健司	金沢魚商業協同組合 副理事長
関係団体 (5名)	前 千代子	金沢市校下婦人会連絡協議会 副会長
	茶木 久乃	金沢市商店街連盟 おかみさん連絡会幹事
	小村 典子	金沢農業振興協議会 女性部長
	吉田 忠佳	全国農業協同組合連合会石川県本部 米穀園芸部次長
	嶋崎 正朗	石川県漁業協同組合 副組合長理事
有識者 (3名)	大野 尚弘	金沢学院大学 経済学部経営学科教授
	清水 恵美	石川県農林水産部生産振興課 課参事
	米田 美利	金沢市食生活改善推進協議会 書記

金沢市公設花き地方卸売市場中長期経営戦略の策定について

本市場の経営の効率化と市場活性化に向けて策定した「金沢市公設花き地方卸売市場中長期経営戦略」（平成28年３月策定）の計画期間が今年度で満了するため、市場事業者や利害関係者等で構成される「金沢市公設花き地方卸売市場運営協議会」での調査審議を踏まえ、新たな経営戦略を策定する。

１．検討事項

- （１）取組の検証、現状と課題の整理
- （２）取扱数量予測、経営戦略の基本方針や施策内容の検討 等

２．スケジュール

7月25日（金） 第１回運営協議会を開催 （３回程度開催）

※ 参考 金沢市公設花き地方卸売市場運営協議会（金沢市公設花き地方卸売市場業務条例 第76条）

区 分	氏 名	所 属 団 体 ・ 役 職 名
市場関係者 （７名）	道法 和豊	金沢総合花き(株) 代表取締役社長
	中村 恭一	(株)春香園 代表取締役社長
	加川 瀬津宏	(株)フローラル・ジャパン 代表取締役社長
	佐藤 正美	石川県花商事業協同組合 監事
	稲葉 淳	金沢公設花き小売商組合 組合長
	松下 央	いしかわ園芸商協同組合 専務理事
	北 佳浩	石川県花き生産組合 組合長
関係団体 （３名）	前 千代子	金沢市校下婦人会連絡協議会 副会長
	吉田 忠佳	全国農業協同組合連合会石川県本部 米穀園芸部次長
	倉 ひとみ	石川花の会 理事
有識者 （２名）	塚口 直史	石川県立大学生物資源環境学部 教授
	池野 雅恵	石川県農林水産部生産振興課 課長

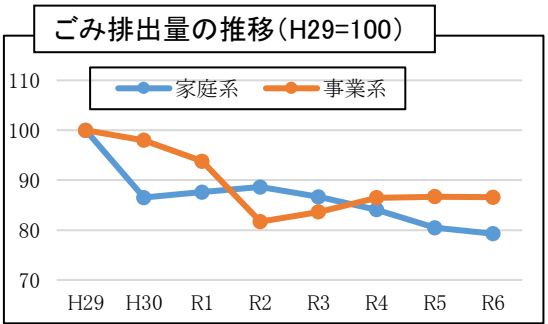
令和 6 年度ごみ排出量について

1. ごみ排出量

(1) 総排出量

(単位:t)

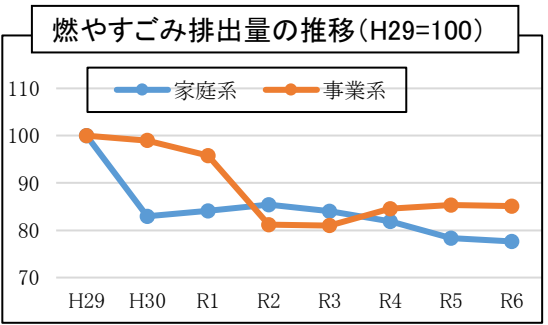
	平成 29年度	30年度	令和 元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	前年度比	
									増減量	増減割合
家庭系	102,599	88,741	89,894	90,928	88,935	86,253	82,535	81,327	▲ 1,208	▲ 1.5%
事業系	70,228	68,821	65,867	57,366	58,744	60,740	60,893	60,795	▲ 98	▲ 0.2%
合 計	172,827	157,562	155,761	148,294	147,679	146,993	143,428	142,122	▲ 1,306	▲ 0.9%



(2) 燃やすごみ排出量

(単位:t)

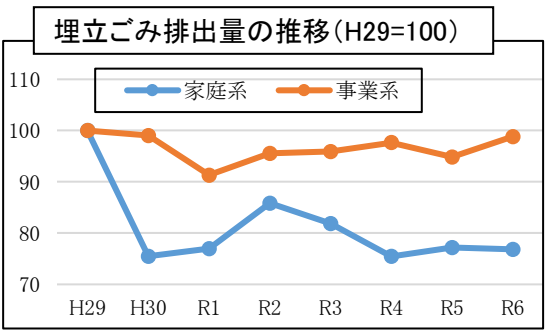
	平成 29年度	30年度	令和 元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	前年度比	
									増減量	増減割合
家庭系	83,479	69,251	70,215	71,324	70,139	68,357	65,418	64,815	▲ 603	▲ 0.9%
事業系	51,821	51,290	49,635	42,068	41,970	43,827	44,218	44,098	▲ 120	▲ 0.3%
合 計	135,300	120,541	119,850	113,392	112,109	112,184	109,636	108,913	▲ 723	▲ 0.7%



(3) 埋立ごみ排出量

(単位:t)

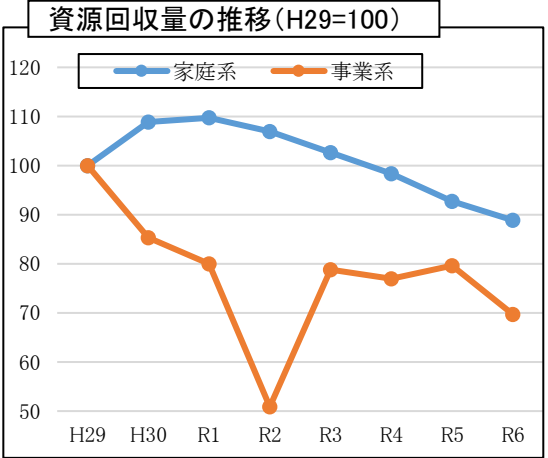
	平成 29年度	30年度	令和 元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	前年度比	
									増減量	増減割合
家庭系	3,971	2,997	3,057	3,408	3,251	2,996	3,065	3,052	▲ 13	▲ 0.4%
事業系	13,283	13,158	12,132	12,691	12,737	12,971	12,596	13,126	530	4.2%
合 計	17,254	16,155	15,189	16,099	15,988	15,967	15,661	16,178	517	3.3%



(4)資源回収量

(単位:t)

		平成 29年度	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	前年度比	
										増減量	増減割合
家庭系	金属類	2,839	2,085	2,408	2,804	2,549	2,470	2,289	2,162	▲ 127	▲ 5.5%
	あき缶	869	817	798	844	850	783	729	698	▲ 31	▲ 4.3%
	あきびん	2,187	2,063	1,984	2,100	2,216	2,043	2,058	1,957	▲ 101	▲ 4.9%
	ペットボトル	877	904	900	933	993	969	952	946	▲ 6	▲ 0.6%
	容器包装プラスチック	2,720	3,440	3,477	3,562	3,505	3,345	3,255	3,235	▲ 20	▲ 0.6%
	古紙集団回収等	5,535	7,066	6,933	5,829	5,316	5,185	4,665	4,356	▲ 309	▲ 6.6%
	水銀含有製品	122	118	122	124	116	105	104	106	2	1.9%
小 計		15,149	16,493	16,622	16,196	15,545	14,900	14,052	13,460	▲ 592	▲ 4.2%
事業系	木くず	531	488	334	264	234	470	486	616	130	26.7%
	食品廃棄物	78	51	86	85	145	29	28	24	▲ 4	▲ 14.3%
	古紙	4,515	3,834	3,680	2,258	3,658	3,443	3,565	2,931	▲ 634	▲ 17.8%
	小 計	5,124	4,373	4,100	2,607	4,037	3,942	4,079	3,571	▲ 508	▲ 12.5%
合 計		20,273	20,866	20,722	18,803	19,582	18,842	18,131	17,031	▲ 1,100	▲ 6.1%



2. 資源化率

(単位:%)

	平成 29年度	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	前年度 増 減
家庭系	14.7	18.8	18.6	17.9	17.3	17.3	16.8	16.2	▲ 0.6
事業系	7.3	6.4	6.2	4.5	6.9	6.5	6.7	5.9	▲ 0.8
合 計	11.7	13.4	13.3	12.7	13.1	12.8	12.5	11.8	▲ 0.7

参考 令和6年度 公費解体に伴う災害廃棄物処理量 (処理量に自費解体分は含まない)

①金沢市分

(単位:t)

品 目	処理量	処理方法	処理施設
可燃物	99	破碎後、焼却	戸室新保埋立場→東部・西部環境エネルギーセンター
不燃物、粗大ごみ	2,309	埋立	戸室新保埋立場・民間施設
コンクリート、木くず、金属くず等	6,798	再資源化	民間施設

②能登地区分

(単位:t)

品 目	処理量	処理方法	処理施設
可燃物	5,603	焼却	東部・西部環境エネルギーセンター
不燃物	32,073	埋立	戸室新保埋立場
畳	4,313	破碎後、焼却	戸室新保埋立場→東部・西部環境エネルギーセンター